

行財政改革実施計画・行動計画票

No.	55	実施済み	[平成 22 年 8 月 2 日 提出]				
基本方針	2 人材の育成				担当課名	総務課(行政班)	
重点項目	2 組織風土の改革						
取組項目	46 プロジェクトチームの活用						
経過・現状 (H17.4.1現在)	・合併後から今日に至るまで、財政再建や組織機構改革について、いくつかのプロジェクトチームが編成された。						
推進 スケジュール	H17 実施	H18	H19	H20	H21	目標年次 平成 18 年度	
実績評価	A 計画どおり	A 計画どおり	A 計画どおり	A 計画どおり	A 計画どおり	達成年次 平成 18 年度	
行動概要	目標	政策的プロジェクトチームの編成					
	期待される効果	・重要施策の早期実施が実現する。 ・所属を超えて情報共有や施策遂行に携わることによって、職員の資質向上や視野拡大が図られる。					
	必要性 問題点	・重要な施策を遂行するための、横断的体制(プロジェクト)について、明確な定めがない。 ・プロジェクトチームの実績、効果などを蓄積し活かしていく体制が整っていない。					
	対象	全職員(実質対象は町民)					
	手段	年度	実施内容・予定時期			効果額合計(0 千円)	
		17年度 (実績)	・現行プロジェクトチームの把握 ・政策プロジェクトチームの検討	目標 数値			
				効果	歳入(千円)		
					歳出(千円)		
		18年度 (実績)	・所属を超えた新イベント企画検討会を設立し、検討を行った。(商工交通政策課) ・所属を超えた行政評価プロジェクト会議を設立し、行政評価を実施していくこととした。(財政課) ・課長補佐会議を10月に立ち上げ、重要な施策を遂行するためのプロジェクトとして位置づけ今後継続して活動していくこととした。また、協議結果等についてはその都度、課長会議へ報告するシステムとした。(総務課)	目標 数値			
				効果	歳入(千円)		
歳出(千円)							
19年度 (実績)		・課長補佐会議(組織機構見直しプロジェクト) 4回 ・産業再生検討チーム会議(まちづくり推進課) 8回 ・廃校舎活用検討準備委員会(まちづくり推進課) 7回	目標 数値				
			効果	歳入(千円)			
				歳出(千円)			
20年度 (実績)	・行政評価制度プロジェクト会議(財政課) 2回 ・活性化施策推進ワーキンググループ(まちづくり推進課) 3回	目標 数値					
		効果	歳入(千円)				
			歳出(千円)				
21年度 (実績)	・行政評価制度プロジェクト会議(財政課) 1回 ・町FAQ作成幹事会(総務課) 1回・作業部会 3回 ・有川地区都市再生整備計画策定庁内調整会議(建築課) 3回	目標 数値					
		効果	歳入(千円)				
			歳出(千円)				
関係例規等	名称	政策的プロジェクトチーム設置要領			改正時期	平成18年12月	